

7月24日～8月5日、国際姉妹都市のベルギー・ハッセルト市の学生代表団が教育交流の一環として本市を訪れました。学生代表団はホストファミリー宅に宿泊し、市立伊丹高を訪れ交流会を行いました。創作折り紙作家の岡村康裕さんから折り紙の講義を受け、折り紙の実演やパフォーマンスを楽しみました。同校の生徒とは昼食を含んだ市内散策も行いました。また、緑ヶ丘公園内にある鴻臚館で抹茶を体験し、日本の伝統文化に触れました。



市マスコット「たみまる」のぬいぐるみを持つ青野さん



青野さんは、父親が空手の師範代をしている影響で、小学2年生から空手を始めました。厳しい練習をこなしながらも「年下の子どもにも教えることも大好き。空手は、痛みを感じるので、相手への思いやりや一人で続ける精神力も養えるのがいいと思います」と話します。中学生の時に急に背が伸び、周りからモデルを勧められました。ファッション誌を読むのが好きだったこともあり、高校3年生の時

世界へ羽ばたくモデル今を時めく青野楓さん



目標を語る青野さん



青野さんは、父親が空手の師範代をしている影響で、小学2年生から空手を始めました。厳しい練習をこなしながらも「年下の子どもにも教えることも大好き。空手は、痛みを感じるので、相手への思いやりや一人で続ける精神力も養えるのがいいと思います」と話します。中学生の時に急に背が伸び、周りからモデルを勧められました。ファッション誌を読むのが好きだったこともあり、高校3年生の時

写真 ニュース



8月3日、いたみホールで第9回ことば文化講演会「小和田哲男講演会」を開催し、1000人を超える参加がありました。戦国史研究の第一人者として知られる小和田さんは「荒木村重が単怯者として語られてきたのは勝者の歴史観によるもので、歴史資料から見ても、小田原城より早い惣構の築城や黒田官兵衛を生かすなど戦国時代に人の命を重んじ、戦い抜いた優れた武将だった。今後も、村重の研究を続けたい」と述べられました。参加者は「小和田さんの分かりやすいお話を聞き、村重に対する印象が変わった」と話していました。

に、モデルになることを決意。現在の事務所でのオーディションを受けました。現在はモデルとして日々、スポーツジムに通い、スタイルを維持、体調管理にも努めています。また、海外でも活躍できるように英語や中国語を習っています。今回出演の映画について「週に3〜4回、1回3時間以上の稽古を続けながら1年かけての撮影で苦労しましたが、アクション映画なので、得意の空手を生かして良かった」と振り返ります。青野さんは伊丹のことを「きれいな夕日の中、犬の散歩をするのが好きでした。自然もあって、ホッとできるところが好きです」と懐かしみ、今後の夢は「幅広くいろんなことに挑戦し、世界で活躍できる女優、モデルになりたいと思います。伊丹の皆さんの応援をよろしく願います」と笑顔で話していました。

家庭教育講演会

マッキーさん教えて

すこやかネットTM2(東中、緑丘・瑞穂小)は、9月13日(土)午後1時、いたみホール大ホールで、家庭教育講演会を開催します。「パパはお天気キャスター 子育て、家事、できることから考えよう」と題して、お天気キャスターのマッキーこと正木明さんが講演します。

定員1200人。入場無料。当日直接、会場へ。先着順。手話通訳・要約筆記あり。市家庭教育課 ☎784-8079



北村のまち灯り

9月6日(土)夕暮れ～午後9時、北伊丹(多田街道とその周辺)で。歴史ある多田街道を中心に、1000を超える灯籠が北村のまちを幻想的に照らします。当日午後6～9時に音楽ステージ(雨天中止)や屋台も。雨天時7日(日)(音楽ステージは中止)。

◆北村のまち灯りフォトコンテスト同時開催 「北村の風景」をテーマにした写真(サイズ2L以上。データ不可)を募集します。入賞者に賞品あり。写真と一緒に、タイトル・住所・氏名・電話番号を書いた物を、9月8～16日(必着)に直接か郵送で〒664-8503伊丹市役所6階の都市デザイン課(☎784-8068)へ。



伊丹 ちよこピック 2015 参加店募集

市は、来年1月20日(火)に伊丹シティホテルで開催する「伊丹ちよこピック2015」の参加店を募集します。本市の国際姉妹都市ハッセルト市があるベルギーの名物・チョコレートを題材としたスイーツ食べ放題のイベントです。 9月19日までに市都市デザイン課 ☎784-8068へ。

いたみ官兵衛プロジェクト 軍師官兵衛 いたみアピールリレー講座 9月16・23日

いたみアピールプラン推進協議会は、9月16日(火)と23日(祝)の午後1時半(全2回)、図書館「ことば蔵」地下1階の多目的室で「軍師官兵衛関連いたみアピールリレー講座」を開催します。テーマと講師は次の通り。 16日(火) 怨念の絵師岩佐又兵衛(だ)が抱いていた嬰兒は長じて浮世絵師になった! 荒木村重研究会の豊田正義さん。 23日(祝) 小説「有岡城述懐」を書いた日本児童文学者協会会員の松浦信子さん。 23日(祝) 尼崎・円受寺が所蔵する荒木村重の位牌と黒田官兵衛宛ての手紙! 荒木村重研究会の田中實さん。 有岡城跡イベント 9月27日(土)午前10時～午後4時(雨天時28日(日))、有岡城跡史跡公園で、身近に歴史に触れカフェを楽しむ「村重交流cafe」を開催します。メニューは、村重抹茶セット(右写真上)、村重コーヒースト(同下)。各450円。 有岡小学校区まちづくり協議会の石田さん ☎090-8232-5585。



安永道場45周年

囲碁まつり

9月23日(祝)午前11時～午後4時、中央公民館で「囲碁まつり」を開催します。 ●プロ・アマ公開対局(大盤解説あり) 小松大樹初段(日本棋院関西総本部所属) VS 宮本麻葵さん(南小2) ○初心者の囲碁講座と対局 ●プロの指導基など 参加料2000円(中学生以下は500円。同伴者無料) 囲碁センター安永道場 ☎773-0675へ。



伊丹ゆかりの新刊紹介

「ふたつめの誕生日」～おはようパーソナリティ道上洋三の「なんで?」(道上洋三著・ワニブックス) = 写真。 37年間、朝のラジオ

でお馴染みの伊丹大使・道上さんのこれまでの人生を振り返る最新書き下ろしエッセイ。

71年の人生にまつわる「なんで?」なエピソード! 母が遺した出生の秘密、まぼろしの親父との出会い、女房とのなれそめ、リスナーからの感動のおたより、笑って泣いて驚いた歴代アシスタント……。 本市の小学校「ことば科」の紹介も。

市都市デザイン課 ☎784-8068

市営バス65周年記念パネル展

市交通局のバス事業65周年を記念して、9月16～30日、市役所1階市民ロビーで「歴史パネル展」を開催します。今では運行していないバスや、昔懐かしい伊丹の風景に溶け込む市バスをご覧ください。



昭和24年創業当時の電気バス